

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40%～ 70%（注3）	
	電 圧	AC 150V（DC）	適合コネクタ	DF13-*S-1.25C	
	電 流	1A	適合圧着端子	DF13（G）-2630SCFA DF13-3032SCFA	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。	30mΩ 以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
	機 械 的 性 能	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○
耐振性		周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
耐衝撃性		加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②絶縁抵抗：500MΩ 以上	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +15～+35 → +85 → +15～+35℃ 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3分 を 5 サイクル 試験する。	③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	半田耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 ≪ リフロー部 ≫ MAX 250℃ 10秒以内 230℃以上 60秒以内 ≪ 予熱部 ≫ 170～190℃ 60～120秒 リフロー炉に2回通し、常温常湿中に1時間 放置後、試験する。 【手はんだ付けの場合】 はんだごてで300℃、3秒の条件にて はんだ付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。	○	—
	半田付け性	半田温度 245℃、 浸漬時間 3秒間の半田付けを行なう。	半田浸漬面の 95 %以上が 新しい半田で濡れていること。	○	—
備考 （注1）通電時の温度上昇を含みます。 （注2）結露のないこと。 （注3）基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512（対応規格JIS C 5402）を適用している。			承認	KI. AKIYAMA	16.01.21
			検 図	TS. FUKUSHIMA	16.01.21
			担 当	YK. YAMAGUCHI	16.01.21
			製 図	MI. SAKIMURA	16.01.21
注 QT：確認試験 AT：製品検査 ○：適用項目			図番	SLC-367983-51-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF13E-*DP-1.25V（51）	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0536	△ 1/1